

行政事業レビューシート (総務省)						
予算事業名	公害紛争処理等に必要な経費		事業開始年度	昭和47年度*	作成責任者	
担当部局庁	公害等調整委員会		担当課室	事務局総務課	課長 角田 祐一	
会計区分	一般会計		上位政策	公害紛争の処理		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	公害等調整委員会設置法第16条 公害紛争処理法 第42条の16、第42条の18等		関係する計画、通知等			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	①公害紛争の迅速かつ適正な解決(公害紛争処理制度) ②鉱業、採石業又は砂利採取業と一般公益等との調整(土地利用調整制度)					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	公害紛争処理法に基づく、公害に係る被害に関する紛争の処理 鉱業等に係る土地利用の調整手続き等に関する法律に基づく鉱業、採石業又は砂利採取業と一般公益又は農業、林業、その他の産業との調整等					
実施状況	平成21年度に係属した42件の公害紛争事件について、紛争を速やかに解決させるため、7つの事件について被害と原因の因果関係に関する調査を行った。 その他、現地期日(東京の公害等調整委員会の審問廷以外の場所で開催する期日をいう)、地方公共団体との会議の開催等を行った。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	55	50	69	66	59
	執行額	42	46	73		
	執行率	76.3%	91.8%	105.7%		
	総事業費(執行ベース)	42	46	73		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	公害紛争の迅速かつ適正な解決のための調査を「総合評価方式」による入札にて業者選定を行い、公害事件の現地へ赴き、職員指示、立会いのもと、仕様書に基づいて調査を行った後、その結果を分析し、公害事件との因果関係や、責任の所在を判断する重要な証拠(データ)として活用している。 また、「本契約の全部を第三者に委託することはできないものとする。ただし、本契約の適正な履行を確保するために必要な範囲において、本契約の一部を再委託する場合は、あらかじめ再委託者の住所、氏名、再委託する業務の範囲、その必要性及び契約金額について記載した書面を提出し、承認を得なければならない」と、相互間で交わす契約書に明文化しているため、官側の許可なく再委託することはない。(平成21年度に再委託した実績なし)				
	見直しの余地	平成21年度に1社入札が発生したが、今後は、公告期間の延長や、これまでに入札に参加した業者へ公告掲載の情報を提供していくなどの改善を図りたい。 調査については、仕様書の精度を高めて、目標を達成するために最もよい提案を受け、限りある予算を適正に執行し、より多くの成果を上げていくこととしたい。				
予算監視の効率	更なる見直し、改善が必要 (効率化)					
補記	平成21年度の予算額よりも執行額が上回っているのは、大事項 公害等調整委員会に必要な経費(一般事務費)から、不足した事件調査経費を回したため。					

公害紛争処理に必要な経費
69.4百万円

〔 事件調査、現地期日、会議開催経費他 〕

【公害事件調査 ※一般競争】

A. (株)東京久栄
13.5百万円

〔 最低価格落札方式 応札者数2者
公害事件調査(和歌山県美浜町) 〕

B. (株)アイ・エヌ・シー・エ
ン지니어リング
2.1百万円

〔 総合評価落札方式 応札社数2者
公害事件調査(鎌倉市) 〕

C. (株)環境管理センター
11百万円

〔 総合評価落札方式 応札社数1者
公害事件調査(東京23区) 〕

D. 日東紡音響エンジニ
アリング
1.9百万円

〔 総合評価落札方式 応札社数2者
公害事件調査(三原市) 〕

【公害事件調査 ※小額随意契約】

E. (株)アサヒシーアンドアイ
他6病院
0.7百万円

〔 公害事件調査(神栖市
ヒ素による健康調査) 〕

F. 医師2、看護師3名
0.5百万円

〔 公害事件調査(神栖市
ヒ素による健康調査) 〕

G. 応用地質(株)
0.5百万円

〔 公害事件調査(伊賀市) 〕

H. (株)アイ・エヌ・シー
エンジニアリング
0.9百万円

〔 公害事件調査(神栖市
振動調査) 〕

【その他の一般事務費】

I. 委員手当 等
40.9百万円

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように
 記載)

A. ㈱東京久栄			E. ㈱アサヒ・シーアンドアイ 他6病院		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	事前準備	0.1	雑費	レントゲンデューブ(半切)	0.2
	現地調査	1.4		レントゲンデューブ(大角)	0.05
	報告書作成	1.2		レントゲンデューブ(大四切り)	0.1
調査費	現地調査経費	4		レントゲンデューブ(六切り)	0.05
分析費	検体調査	4.6		以上、㈱アサヒ・シーアンドアイ	
諸経費	交通費等	0.2			
計		11.5	計		0.4
B. ㈱アイ・エヌ・シー・エンジニアリング			F. 医師2名、看護師3名 内訳		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	事前準備	0.2	調査謝金	健康被害調査(診察、検査)	0.2
	現地調査	0.2			
	報告書作成	0.2			
調査費	現地調査経費	0.7			
分析費	データ整理、解析	0.4			
諸経費	交通費等	0.3			
計		2	計		0.2
C. ㈱環境管理センター			G. 応用地質㈱		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	事前準備	0.7	人件費	調査等実施計画案の検討	0.2
	報告書作成	0.2		現地調査	0.1
機器損料	調査機器損料	0.7		報告書作成	0.1
調査費	周辺大気測定	7.7	諸経費	交通費等	0.1
分析費	発生源測定(ダイオキシン類等)	0.9			
諸経費	交通費等	0.3			
計		10.5	計		0.5
D. 日東紡音響エンジニアリング㈱			H. ㈱アイ・エヌ・シー・エンジニアリング		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	事前準備	0.2	人件費	事前準備	0.1
	現地調査	0.5		現地調査	0.1
	分析、報告書作成	0.4		分析、報告書作成	0.1
調査費	機器損料、調査費	0.3	調査費	機器損料、調査費	0.2
諸経費	交通費等	0.5	分析費	データ整理、分析	0.2
			諸経費	交通費、消耗品等	0.2
計		1.9	計		0.9

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごと
 に最大の金額が支出さ
 れている者について記
 載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるよ
 うに記載)

I. 諸謝金等 (その他一般事務費)					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委員手当	会議出席、現地調査	5.8			
諸謝金	会議出席、意見聴取、原稿執筆	2.3			
職員旅費	現地調査、現地期日開催、ブロック会議等	7.5			
外国旅費	アジア各国、機関との連携				
	諸外国の環境紛争処理状況調査	1.6			
委員等旅費	現地調査、現地期日開催	4.4			
庁費	現地期日会場借料、印刷製本費等	15.6			
情報処理業務庁費	印刷製本、梱包発送	3.7			
計		40.9	計		0
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0